

**アイリスオーヤマ**  
**法人向け「清掃ロボット事業」に新規参入**  
ウィズ アイ アイリス エディション  
**AI 除菌清掃ロボット「Whiz i IRIS EDITION」発売**

アイリスオーヤマ株式会社（本社：仙台市、代表取締役社長 大山 晃弘）は、ソフトバンクロボティクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：富澤 文秀）が開発・製造する除菌清掃ロボット「Whiz i（ウィズ アイ）」をベースに多様な業種の利用ニーズに合わせて最適化できる「Whiz i IRIS EDITION（ウィズ アイ アイリス エディション）」を2020年11月10日より発売します。

「Whiz i」は、ソフトバンクロボティクス株式会社が開発・提供する掃除ロボットで、床清掃を目的とする自律走行が可能な乾式バキュームクリーナーの除菌清掃ロボットです。

今回、当社が発売するAI除菌清掃ロボット「Whiz i IRIS EDITION」は、清掃業務の自動化だけでなく、空間に浮遊する菌量の削減や、ウイルス・細菌の除菌に加え、様々な外部機器と接続できるコネクタによりスピーカーやカメラを用いた販促やマーケティングへの活用といった掃除にとどまらない多様な付加価値を提供します。具体的には、オフィス・商業施設・宿泊施設・レジャー施設などにおいて、LED照明事業で採用している通信プロトコルLiCONEXと連携し、「Whiz i IRIS EDITION」で取得した清掃データと照明環境などの空間情報、施設情報を組み合わせることで、当社の法人向け事業との融合性を高め、効率的な施設管理ができるソリューションの提供を通じた業界の変革を促進します。

当社はこれまで、新型コロナウイルス感染症対策として、従来の中国大連工場と蘇州工場の2拠点に加え、宮城県角田工場での国内生産を開始するなどマスクの安定供給体制を構築し、政府や地方自治体、業界団体と連携して様々な公的機関に多くのマスクを提供しています。また、一度に多くの人が集まる施設での感染拡大を未然に防ぐ「AIサーマルカメラ」、オフィスなどのデスクに簡易に設置することで対面での会話による飛沫を防げる「デスクスクリーン」を相次いで発売し、様々な感染拡大防止ソリューションを提供しています。

緊急事態宣言以降、全国の新型コロナウイルス感染者数は徐々に減少していますが、各地の企業や施設において引き続きクラスター感染が発生しています。こうした中で、企業は一層コスト削減を迫られる一方で、他社と差別化できる高度な付加価値を顧客に提供することが求められ、ロボットを活用した業務へのニーズが極めて高まっています。企業は、単純な作業や定型業務はロボットを活用することでコストを最小化し、付加価値を生む高度な業務はデジタルトランスフォーメーションの活用により再構築するといった取り組みが必要です。

当社は今後も、アイリスグループの総合力を活かし、空間の快適性向上に加えて、効率的な施設管理ができるソリューションに対応することで法人事業の基盤拡大を図ります。

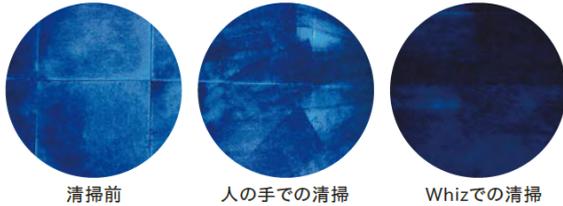
# NEWS RELEASE

## ■製品特長

### ①感染症対策に有効「空気中の浮遊菌を5分の1に減少」

人の手で掃除しきれなかった床の汚れに含まれる菌やウイルスは、空気中に舞って浮遊菌が発生します。「Whiz i IRIS EDITION」で全面清掃を行うことで、空気中の浮遊菌を大幅に減少し、空気を清浄に保ちます。

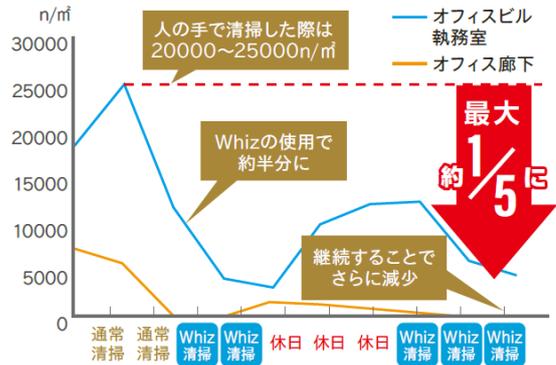
こんなに違う！清掃ムラの差



※環境アレルゲン info and care とソフトバンクロボティクスの共同調査。「隠れダスト」に見立てた蛍光粉体を撒き、ブラックライトを照射した実験環境で、人の掃除とWhizの清掃効果を比較した実験

※実証実験は「Whiz」を使用しています。

Whiz 稼働時の空気中の浮遊菌（主にカビを対象）量測定結果



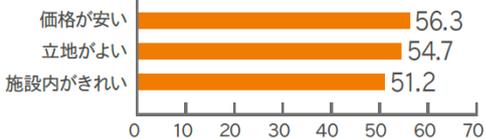
※ソフトバンクロボティクス㈱と(株)熊谷組による共同調査

### ②清潔さを求める消費者ニーズに対応

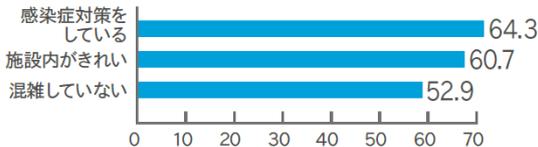
新型コロナウイルス感染症が拡大して以降、消費者が施設等に求めることは「感染症対策」、「清潔さ」へと変化しました。「Whiz i IRIS EDITION」で自動掃除することで、消費者のニーズに応え、施設の価値を高めることにつながります。

消費者が施設に求めること

#### 【コロナ流行前】

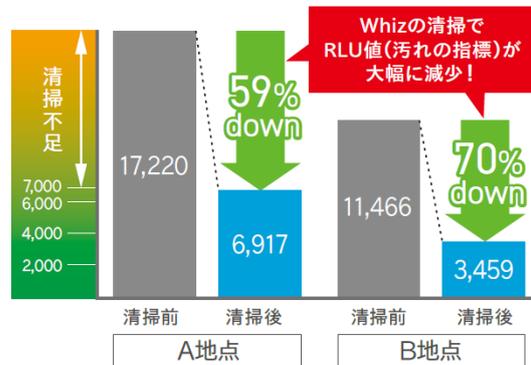


#### 【コロナ流行後】



【出入口付近の床のATP検査結果の比較】

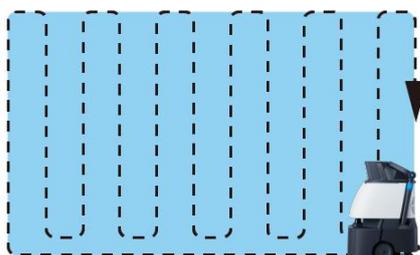
※ATP検査キットにて床面の有機物の量を数値化にて測定



※ソフトバンクロボティクス㈱と(株)熊谷組による共同調査  
※実証実験は「Whiz」を使用しています。

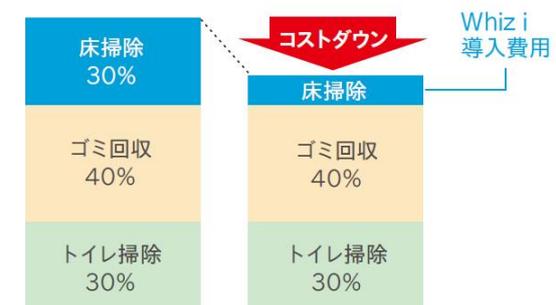
### ③AIによる全面清掃で清掃コストを削減

AIが掃除ルートを自動で決めて床面をまんべんなく清掃します。「Whiz i IRIS EDITION」に床掃除を任せることで人が清掃するコストを削減できます。更に人を別の業務に充てることのできることで生産性の向上につながられます。



AIが自動でルートを作成\*1して全面清掃

※1 障害物が多い場合は手動でルート設定する必要があります。



# NEWS RELEASE

## 製品仕様

|                 |  |
|-----------------|--|
| 画像              |                          |
| 本体サイズ (ハンドル収納時) | 幅：470mm×全長：480mm×全高：661mm  |
| 本体重量 (バッテリー内蔵)  | 約 34kg   |
| 清掃能力            | 約 500 m <sup>2</sup> /時間   |
| 連続稼働時間          | 約 3.6 時間 (ノーマルモード)<br>約 1.8 時間 (パワーモード)  |
| 集塵容積            | 6.3L (紙パック)  |
| バッテリー           | リチウムイオンバッテリー   |
| 充電時間            | 約 5 時間   |
| 充電器電源           | 100-240V AC  |
| 安全機能            | 障害物検知 (LiDAR センサー、3D カメラ)<br>衝撃検知 (センサー搭載バンパー)<br>異常検知・落下防止 (段差センサー、車輪浮き検知センサー)<br>異常時ブレーキ機能               |
| 付属品             | ブラシ、紙パック×10、充電器、電源ケーブル、<br>お知らせブザー、マイクロファイバークロス、<br>ホームロケーションコード×10、トレイ、ブレード、<br>HEPA フィルター、バキュームモーターフィルター |
| オプション品          | 外部デバイスへの給電用外付コネクタ  |

※「Whiz」はソフトバンクロボティクス社の登録商標です。